

①

二一九

受信一七〇〇
譯始一八〇〇

譯了一八三〇

電〇九一六二

作

概

②

● 父根戰闘概報着信艦所

●

父

根

▽

機密第一九一六一四番電

戰闘概報（二月十九日）其ノ二

一〇八五八ヨリ一一三迄六日延七六機來襲飛行場及灣内ノ魚雷艇
 水上艦艇機帆船ヲ反覆銃爆撃一一二〇ヨリ一六日四機執拗ニ弟島
 兄島父島ヲ周廻超低空ニテ海面並ニ島外周水際ヲ搜索時々西島及二
 見防衛所ヲ銃撃
 三、戰果撃破二機
 三、被害輕微。

通一〇四七八、呂一B（一〇二〇〇K）父通

山崎（吉田）

20. 2. 20

(3)

(作)

二二〇

受信〇三五〇
調始〇四二〇

譯了〇六四〇

電〇九三六三
〇〇九三十五
〇〇九三七

作概

横領戦闘機編着信艦所

横

領

機密第一九一六五三番電

三分ノ二二三

20. 2. 20

横領戦闘機報 (二月十七日)

一 房総南東海上ヨリ發進セル敵グラマンF四〇、F六F、SBD、T

B F 約六〇〇機ハ〇六五〇ヨリ一四二五迄關東及靜岡縣ニ來襲主ト

シテ航空基地艦艇軍事施設等ヲ攻撃セリ

二 交戦状況 横須賀航空隊戦闘機一十機第三〇二航空隊戦闘機二九

機第十一聯合航空隊戦闘機四八機及所在各砲臺ノ砲火ヲ以テ之

ヲ邀撃

第一〇七四六

第一〇七五八

第一〇七五九

内山 (吉井)

(4)

三 戰果 計撃墜九機 (撃破一二機)

(イ) 空戦 ニ依ルモノ、撃墜十機中撃破二機不確實二機並地上砲火ニ依

ルモノ、三島地區 撃墜七機 撃破五機 平塚地區撃墜三機

撃破五機

四 被害

(イ) 航空機 三〇二機(零夜戦二機、零式戦闘機二機、空中戦闘ニ依ルモノ)

一一聯合航空隊零式戦闘機四機 (未歸還)

(ロ) 艦船、特設驅逐艇和風丸〇九一五御前崎ノ西五度二里ニ於テ被弾

沈没殿死二三名

(ハ) 施設着陸丘舎二棟、講堂一棟、道場炎上

(ニ) 其ノ他被害輕微。

(2)



二一九 受信二〇〇一〇 譯了二二三〇 電〇九二七三 參作概

至 急 通

南東方面部隊戰機着信艦所

機密第一九一七〇番電

R 方面防備部隊戰機概報第二八號(二月十七日十八日)

一十七日 R Y P 〇五二〇及一二五九 四 各二機偵察 R B U 〇五四五

四 二機偵察 十八日 R Y P 〇三三〇 四 二機偵察 〇八四五 四

二機偵察

戰果被害ナシ

二十八日 〇八一五 驅逐艇一隻

四西航

第一〇五六二 二二Bラ二一(四九四五)八放 坂本(鈴三)

20. 2. 20

二一九

受信一九〇〇一
譯始二〇〇〇一

譯了二三二五

電〇九二五七

作概

緊急

共

符

參本

東 通・橫 通 聯合艦隊口・第三航空艦隊口

小笠原部隊口？

機密第一九一七四〇番電

發 南島島守備部隊指揮官

着信者 横須賀鎮守府司令長官。軍令部次長。參謀次長

受報者 厚木航空隊。第七潜水戰隊司令官。第二十二戰隊司令官

戰圖概報（二月十九日）

一・一四〇 一八〇度三二分ニ探知續イテB；二四 二後來製雀島約

三・三〇〇米ニテ一標海中投擲

二發射彈數（殘彈數）十二糧七高角砲二（一一〇六一）

三（戰果被害ナシ）

通一〇五四〇 一ヶ四（五一〇〇）南警 田村（鈴 三）

1467

急

二一九

受信開始 〇〇三二五

譯了 〇一〇〇

電 〇九二九四

作 概

至 急

厚 木 航 空 基 地

作

聯合艦隊司令部。第三航空艦隊司令部。一〇一航空隊司令部。

軍令部。航空本部。横濱。阪警。

機密第一九一八二九番電

第一百一航空隊戰鬥概報第八號

一、本日敵B-29來襲ニ際シ自一四二五。一五三五間第一〇〇一空

零戰五機 雷電一機ヲ以テ第二鈴鹿基地上空哨戒ヲ實施零戰二機

敵ヲ發見セルモ交戦スルニ至ラズ

二、戰果被害ナシ。

通一〇六六九 呂一Bケ四 (B) 横須賀 西村 (様) 澤

20. 2. 20



作戰緊急

二一九 受信一九五〇 譯了二〇一五 電〇九二三九 作概〇



千防部隊 八 大 聯合艦隊 第一二航空艦隊 大湊警

機密第一九一八四七番電

千防信電令作第三號

一八三〇武藏敵艦艇ノ砲撃ヲ受ツツアリ北千島第一警戒配備トナセ

通一〇五五六 於一四(B) 大湊 櫻井(榛 澤)

20. 2. 20

二二〇 受信 〇〇九四二五 譯始 〇〇九一五 譯了 一〇五〇 電電 〇〇九九四七二 電電 〇〇九五八七五 作概 〇



東通、横通 共 符

聯合艦隊口、硫黄島航空基地、母島警備隊、父通 機密第一九一八五六番電 三分ノ一、二、三

發 小笠原部隊指揮官 宛 父通司令

通報 横鎮參謀長 大海參一、三、四部長

小笠原部隊信電令作第二三號

爾今父島通信隊司令ハ特令ナケテ左ノ各項ヲ實施スベシ

一 小笠原方面(含ム硫黄島)ニ於ケル敵艦砲射撃ノ觀測通信妨碍

二 熾烈ナル敵ノ砲爆撃ニ因リ司令部通信隊間ノ連絡杜絶(或ハ不如意)

ノ場合夜明山ヨリ視認範圍内ニ於ケル敵情關係各部ニ對スル報告通報

通通通 〇〇〇七七五 〇〇〇七七五 一七五

壽一Bアル三(B)横通

原大 詔石川 (小澤)

(H)

20. 2. 21

- （但シ萬難ヲ排シ徒步連絡ノ確保ニ努ムルヲ要ス）
- 三 通信班ノ知セラル敵情及味方部隊攻撃效果等ニ對スル參考資料ノ報告通報
- 四 特ニ有難下認ムル場合ノ一般妨信偽電等。

ト

二二〇 受信一二二〇七八 詳了一二五五 電〇九五三八 作 概

緊急

マツブ航空基地



五基地航空部隊戦闘概報着信處所
根

機密第一九一九〇番電

十九日戦闘概報

一、〇八四五—〇九〇〇グラマンTBF—一機一六〇度ヨリ來襲マツ

ブ島統爆撃後六〇度方向ニ去ルP—三八 一機飛來各部偵察後九

〇度ニ去ル

ニ其ノ他視界内飛翔大艇一機ダグラス一機

三戦果被害ナシ。

出二Bラ十四(一五七一〇K)三返 瀬原(見)

20. 2. 21



機密第一九一九一〇番電

受信〇一二五 譯子〇九二一 電〇九四八二 作 概

符

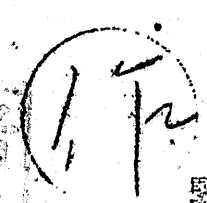
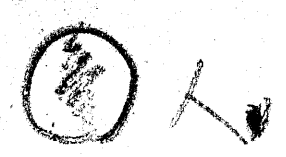
發 母艦司令戰團概報（二月十九日）

- (イ) 〇九三七ヨ、一一一迄ニ亘、敵グラマン（四）増補附（延五）機〇度方向ヨ、東港城ニ西浦ニ來襲銃撃一九〇度方向ニ遁走ス
- (ロ) 一六一四 三一〇度方向六機南下本島北村ヲ銃撃二三〇度方向ニ撃退セリ

- 一 戰果ナシ
- 二 被害若草一型被彈四（修理可能）
- 三 發射彈數（一門平均發彈數）十二 榴高角砲通常彈三（二六） 燒夷彈三（三三） 二十五耗機銃（一七七九）
- 通 一〇七二〇 呂一月ラ十八 日 横通 長井、松井

20. 2. 20

1474



二一九 受信二二一三〇八 譯了二二〇一 電〇九二四〇 作

緊急 千島根

海軍司令部・聯合艦隊司令部・千防備部隊戰艦着信艦所

機密第一九一九三〇番電

千防戰艦速報

二月十九日一八三〇ヨリ一八五一ノ間武藏敵輕快艦艇ノ艦砲射撃ヲ受ク射撃終了後敵ハ南方ニ避退眼鏡ニテ視認判定スル兵力巡洋艦二驅逐艦六戰果ナシ現在迄ニ判明シタル被害戰死一輕傷一軍需部倉庫小火災其ノ他極メテ輕微ノ見込天候快晴無風。

通一〇六〇七 才十四(四〇七五)占通 後井(鈴三)

20. 2. 20 概



二一九
受信二二二〇〇
譯始二二三〇〇
譯了二三四〇
電〇九七六
作概

緊急



七基地航空部隊戦闘概報着信艦所

機密第一九一九四一番電

四一A B 戦闘概報第六號

一偵三飛行隊彩雲一機〇八五二發進洲ノ埼ノ一七五度二〇〇哩左折六

〇涅ノ哨戒ヲ實施一一五七歸着異狀ナシ

二B一三九邀撃戦闘二五二空零式戦闘機八機一四二〇發進 香取基地

上空ニ於テ邀撃一六二〇迄ニ全機歸着戦果被害ナシ。

通一〇六二四 呂一Bケ四 (B) 木更津
明比 (秋葉)

20. 2. 20

二二〇〇 受信〇一五九 譯了〇二四五 電〇九三〇七 作概
譯始〇〇二一五

緊急

總無線艦所用共通符號



- 一 護衛艦隊 一 海防隊
- 六〇 海防艦・兩作戰部隊（兩號作戰部隊）

機密第一九一九五〇番電

發 七八八F 護衛指揮官（能美）

戰國概報（十九日）

二月十八日一三五〇フアンラン灣ニ於テ能美敵艦二四 一機發見

砲擊退ヒリ發射彈數十二挺高角砲三

二月十九日北緯一四度二分東經一〇九度一分ニ於テ一三〇〇

ヨリ一四三〇迄海 味方機ト協力敵潛一攻撃多重ノ油氣泡湧出ヒリ

擊沈確實使用爆雷數五〇個右攻撃中一三二〇能美敵艦二四 一機

見砲擊退ヒリ發射彈數一二挺高角砲九

通一〇七三〇 於十四（六二三五）十通 林（敵出）

20. 2. 20



二一九 受信二一五六 譯了二三三五 電〇九二七七 作概
 譯始二二二五 電〇九二七四

緊 急 父 根 根

父根戰機着信艦所

機密第一九二〇一〇番電二分ノ一、二

戰團概報（二月十九日）其ノ三

一、一四四九日六日一三機來襲飛行場及指揮所ヲ銃撃後執拘ニ西島ヲ

銃撃

二、戰果（綜合）撃墜二撃破二

三、被害（綜合）零式偵察機二機炎上沈没十二纏高角砲一小破（使用可

能）人員戰死二名負傷四

四、諸情況ヨリ敵機動部隊ハ父島ノ二四〇度二三〇料附近ニアルモノノ

如シ

五、飛行場被襲數十發中ニ一機復舊ノ見込ナルモ連續敵空襲ノ

現況ニ鑑ミ作業相當困難ナリト認ム。

通一〇六一七・一〇六五四 口一Bケ四（五一〇〇）父通 石川、山内（鈴三）

△△△

20. 2. 20

急



二二〇 受信〇八一〇 譯了 一一一五 電 〇〇九四一
〇〇九四一 譯始 〇八三〇 〇〇九四八七

高 警

東京通信隊・聯合 艦隊口
高層第一情報着信艦所

臺灣航空隊・沖繩根口・佐鎮・海警・一航空隊口
海上警備隊各口・南西方面艦隊口・支那方面艦隊口
二遣文艦隊口

秘密第一九二二四〇番電 三分ノ一、二三

20. 2. 21

二月十九日敵機來襲狀況

(1)敵 B S E 三機臺灣西海面ノ哨戒ヲ實施 (〇三〇〇頃ヨリ〇三三

〇頃迄陸軍側電波探信機ニテ捕捉)

(2)一〇〇〇頃ヨリ戰爆約二六〇(爆撃機一三〇戰闘機一三〇)會

襲鼻西方ヨリ十數群ニ分レ臺灣南部地區侵入内一群(P-1三八

通 一〇七七五二 一〇七八四

一〇七九〇

呂一Bラ一八 (三六一七、五kc)
(五七二、五kc)

高開放
川崎・佐藤
野木 (監)

(1)

五五)ハ臺南臺中方面迄北上他ノ一掃(B12四)二四P1

三八(二一)ハ臺東方面東海岸北上(四二三頃

全樹南方ニ崩去セリ

(2) 戰果 艦 P1三八 一機(二)

(3) 被害 電話不通 調査ノ上後報

三 昨二月十八日ノ敵襲ニ依ル現在迄ニ判明セル戰果及被害

(4) 戰果 艦 P1三八 一機 破 P1三八 三機

(5) 被害

(一) 海軍側 高雄航空基地中攻一機小破修理可能第六十一航空廠

利材工場建築物ニ小型爆彈二〇發命中破損セルモ損害輕微

北 乾燃料分散所ニ直撃彈數發燃料七二罐燒失人員戰死一

名重傷三名

(二) 陸軍側 路諸驛附近ニ於テ手榴彈八〇〇〇發搭載ノ貨車一

銃ニヨリ誘爆小港基地投彈アリ各ルモ被害ナシ

(2)

(目) 民間側人員死傷三七名重傷二七高雄驛附近鐵橋小破機關車一
 貨車六炎上一小破客車二大破家屋倒壊約一〇〇、半壊約一二
 ○アルコールタンク三〇〇坪入二箇被彈炎上

三、特異事項

(イ) 敵機ハ多量ノ小型爆彈ヲ投下シタルモ燒夷彈ヲ使用セザリシ
 ノノ如シ被彈ニ依ル被害極メテ小ナリ

(ロ) 本攻撃ニ於テ人馬殺傷ヲ企圖シタルモノノ如キモ來襲爆撃機數
 ニ比シ被害意外ニ尠キ感アリ。

(3)

二二〇 受償〇〇五〇四五 譯了〇六二八 電〇九三九四 補股

● 佐世保鎮守府

● 東京通信隊・鹿兒島在勤武官・沖繩根

機密第一九三二四八番電

〔本電機密第一九一五四七番電 二分之二 作成替〕

通報 佐世保運輸部鹿兒島出張所

燃料外五〇立方米軍需品外二八〇立方米具、他車輛七兵器彈藥二八〇
立方米糧食一〇〇立方米軍需品外五〇立方米揚荷後佐世保揚人員物件
適宜搭載ノ上佐世保講投

〔東通註 一九一五四七二三番電取消シ〕

通一〇六九六 天一日ケ四(番)二〇〇KGニ佐 通

吉田(増田)

20.2.23





緊急

二二〇 受信一三〇二六 譯了一四四五 電〇九五六四 航作本〇

二八根戰艦概報着信艦所

一八 警備隊

機密第二〇〇六五八番電

マノクワリ戰艦概報 十五日

一〇六〇四單發二機アンダイ方面銃擊

三一七二〇上陸用舟艇一隻一八四〇小型輸送船一隻西行

三東(西)敵通過機〇八四五一一一五〇 四發二(一) 双發七(一〇)

單發四(〇) 一二〇〇一七〇〇 四發〇(一) 双發八(一四)

通一〇八八八 天Bラ十 (一八三六五五)

20. 2. 21

手入

二二〇〇 受信一七三九五 譯了 一八二五 電〇九六三五 作 概

作戰緊急



三五警備隊・三三根サンベルナルジノ派遣隊
聯合艦隊口。三一根

機密第二〇〇九五〇番電 六分ノ一

發 G R F 司令長官

宛 サンベルナルヂノ派遣隊

三五警 (サンベルナルヂノ) 派遣隊ハ長期ニ亘リ海峡守備ノ任務ニ服シ

常ニ迅速ニ適確ナル敵情ヲ報告スルト共ニ海峡ヤク(聯)ニ大任ヲ完遂セ

電信課註 本電六分ノ二以下未着

通一一〇三四 天一Bラ十二(九一四五K) 高通放 深本(小林)

20. 2. 22

二二〇 受信一四〇〇〇 譯了一五三八 電〇九五六七 航作本

至急



● 本更津航空基地

● 鹿屋航空基地

● 大海參一隊・人事局・航空本部・聯合艦隊中

機密第二〇一四二番電

發 五 A P 參謀長

晝夜ニ涉リ彩雲ノ 日使用及保有機數ノ少キトニヨリ家敵ニ支障ヲ

來スニ至レリ甲ニ各飛行機隊ノ移動ハ貴擔任正面ノ戰況ニ鑑ミ差當

リ困難ト認メルモ同隊ノ整備員一分隊長分隊士及有章下士官ノミニ

テ可ハ急遽鹿屋ニ復歸セシメラレ度

通一〇九一四 呂一Bケ四(七六〇五K) 鹿屋航空基地

明比(島田)

人

二二〇 受信一三三〇六 譯了一四一五 電〇九五三二 航作 機本〇

作戰緊急

木更津空港地



七基地航空部隊作戰命令着信鑑所

機密第二〇一四七番電

20. 2. 21

第七基地航空部隊電令作第五七號

一 本日天候不良ノ爲第七基地航空部隊電令作第五四號及五五號ニ依
ル特別攻撃隊攻撃ヲ明二十一日ニ延期ス
二 第一攻撃總署特主基地配備トナセ。

通一〇八九六 呂一Bケ四 () 不空基地 柴野(上野)

二二〇 受信 一七〇〇 譯了 一八〇一
開始 一七三五 電〇九六二五 作 概
電〇九六三四



● 横須賀鎮守府戰團概報着信艦所

● 横 鎮

機密第二〇一—五八番電 二分ノ二

横須賀鎮守府戰團概報 (二月十九日)

一、一四二五ヨリ一五四八迄B一二九約一〇〇機ハ遠州灘ヨリ静岡縣ニ
進入東京及川崎方面爆撃後東方ニ脱去セリ其ノ一編隊ハ横須賀地區
ニ侵入セルモ投彈セズ

二、交戦状況

横須賀航空隊戰團機零戦五 紫電五機 紫電改四機 雷電一機
三〇二空月光一二機 彗星五機 銀河二機ヲ乃生埼上空ニ配備邀撃
ス天候關東南部曇 北部晴

通一〇〇五、一〇二四 呂一Bケ四 (B) 横須賀 東野、高橋、小野 田 1

三 戦果

撃破五機 (三〇二空四機 横須賀空一機)

四 被害

- (イ) 三〇二空 尊星一機 (交戦被弾ニ依リ空中分解搭乗員戦死)
- (ロ) 其ノ他海軍施設ニ被害ナシ。

二二〇〇
受信開始一三三三二〇
講了二三五〇
電〇九五二八
航作本〇

作戰緊急

● 木更津航空基地

作

●

七基地航空部隊作戰命令着信艦所

機密第二〇一三一六番電

20. 2. 21

七基地航空部隊電令作第五八號

一、七基地航空部隊電令作第五六號ニ依ル攻鑿ヲ取止ム

二、第六攻鑿部隊陸攻三機進備出來次第發進硫黃島南海岸ノ敵上陸ヲ攻

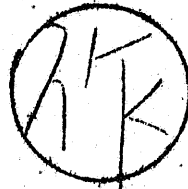
鑿ヌメシ

通一〇九一九

於一四（B） 木更津航空基地

中川（角田）

二二〇 受信二二三七 譯了〇六三五 電〇九八三〇 作概
二二一 譯始〇五一五



支那方面艦隊口

● 總長。上海方面根。南京警備隊。二遣支艦隊口
● 海警。?

揚 根

機密第二〇一二二二番電 二分ノ一

通報 上海在勤武官。漢口在勤武官 南京在勤武官

揚子江根據地隊戰鬪概報第二〇四號

十六日一五〇〇P五一 三機斬春水道ニ來襲掃海隊之ト交戦被

害砲艇一被弾激發上部構造物全燒

二十八日一四三八PI五一 六 九江ニ來襲所在部隊在拍砲艦之

ヲ攻撃撃退セリ海軍側被害四電及明治棧橋ニ若干ノ被弾アルモ

使用ニ差支ナシ。 一電信課註 本電二分ノ二未着

通一一一九〇 呂一〇ラ十八 一 一電 上陸 半澤(淺岡)

20. 2. 21



二二〇 受信二三四〇
二二一 詳始〇六〇〇
詳了〇八五六
電〇九九一三
作做



支那方面艦隊
軍令部 總長・南京警備隊・二道支艦隊
海南警備隊・？
揚根

機密第二〇一二二番電二分ノ二

三十九日一〇〇九P I 五一 四機一四四九P I 五一・三機九江二一五〇

宮古洲水道ニ來襲所在部隊及在旧他艦艇之ヲ攻撃退セリ海軍側被
害中壘砲艇一及四日詳丸若干被彈アルモ航行ニ差支ナシ
四十九日〇六二〇張宮古洲水道ニテ白威丸曳船一雙胸雷沈没。

（電信課註 本電二分ノ一 既配布）

通一 一二二二 呂二 B 十八（七四六五 KC）上陸

日高（イホ原）

20. 2. 22

二二〇 受信二七五〇 譯了二三一〇 電〇九七四七 作 概
譯始二二一〇〇

至 急

作

南東方面部隊戰國概報着信艦所

機密第二〇一三四六番電

RN方面戰國概報第一四一號(二月十九日)

R〇〇七〇三一〇一九・一二三〇一六四常時F四U二機乃至八

機〇九一四一〇九三〇B二五 二七機・二一四〇一二三〇五中機二

機爆擊並出哨戒〇五二七一〇七三五・一六一四一七〇〇B三四各一

機偵察〇七三五B二五 二八機〇七三九B三四 一機〇九五七B二五

一機南東進一〇三七〇三九 一機一一一〇B三四 一機南東進戰果

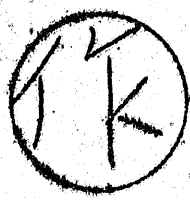
無シ被害負傷一名

通一一〇五二 呂二Bラ十一(九八九〇K)八通成 富田(阿部)

20. 2. 21

Handwritten marks at the top right of the page.

二二二
受信開始
〇〇四九
譯了〇一二〇
電〇九七六七
航作
本概〇



佐鎮區敵情着信艦所

沖根

機密第二〇一四〇三番電

一二〇〇一三一〇 B 一四 一機沖繩高偵察一二五五味方
星一機(一〇〇一空)交戦撃墜サル

通一一二三九 於十四(五二〇〇K)佐通峰(雨谷)

20. 2. 21

大

作
作
作

一三〇 受信一九五六 了二〇〇三 費〇九八五三 本〇

七事始新部作部命令兼信機所

機密第二〇一五三八番書

七FEB 聯合作第五九號

一七FEB 聯合作第五八號ニ依ル政變中前止ム

二明日各隊ハ在ニ依リ作戦スベシ

(A) 第二編盾特別攻隊ノ門前村ニ天候偵察敵機ノ飛来ヲ察知シテ

B 聯合作第五四號第五五號通リ

(B) 第七攻隊部隊陸上攻隊機六機ヲ以テ薄暮前ニ月明時機密書寫陸上隊部

除攻隊

(C) 補給ノ部隊機機

第一一〇七七 日一B(四) (B) 本空其機 機機 (松井)

20. 2. 21



二二〇 受信開始二〇八四二〇 譯了二〇四五 電〇九七三八 作機〇

北號作戰部隊・南作戰部隊（南號）・機密第一
海上護衛線口・大海參一部

機密第二〇一六〇三番電

發 聯合艦隊司令長官

北號作戰關係各部隊ガ有ラユル困難ヲ克服シ任務ヲ完遂シタルヲ慶祝
シ其ノ勞苦ヲ多トス

通一一〇七六 呂一五〇一八(B) G F P 野木(金森)

20. 2. 21

人

至急

三二〇 受信 一八四五
譯始 一九〇五

譯了 一九五〇

電〇九六七三

作 概

● 第四六警備隊



● 第三〇根戰團概報着信艦所

機密 第二〇一六三〇番電

四六警戰團概報第四九號

二十日〇九四〇P四U一 PBY一 九機及一二四〇PBF一

機來襲「コロニ」附近銃爆擊及空島偵察

三戰果P四U一擊破二機被害 戰死一名

三發射(殘彈)數二十五耗機銃五八一(一二二六四二)十三耗機

銃二一〇(一四八三)。

通一〇六六 呂一B才十四(八九九五KC)四通 田中(小野田)

20. 2. 21

二 二〇 受信二二三〇三 譯了二三二五 電〇九七五六一 航作本概〇

緊急



● 吳鎮部隊

● 大海參一部

● 聯合艦隊

● 第五航空艦隊

● 第三航空艦隊

● 阪警艦隊

● 機密第二〇一六四一番電 二分ノ一、二

宛 部下一般

吳鎮信電令作第八號

一、吳潜水戰隊司令官及第一特別基地隊司令官ハ夫々宿毛ニ進出待機

中ノ兵力ヲ固有任務ニ復歸セシムベシ

三、第十二聯合航空隊司令官及吳航空隊司令官ハ吳鎮電令作第六號ニ依

ル飛行機隊ノ進出準備ヲ復舊セシムベシ

三、吳鎮信電令作第七號ニ依ル飛行索敵任務ヲ解ク

四、明二十二日以降毎日〇五〇〇ヨリ一〇〇〇迄第三警戒配備以後第

四警戒配備トナセ。

通一二六〇、一一三三、天二B、B、吳野(雨各)

二二〇 受信 一七四七 譯了 一八五六 電〇九六四〇 作 概

緊急

ヤツブ航空基地

第五基地航空部隊戦闘概報着信艦所



第三〇根

機密第二〇一七〇〇番電

20. 2. 21

二十日戦闘概報

一〇九三〇一—〇〇〇P四U一 八機PBY一 一機二〇〇度ヨ
リ來襲港灣地區銃爆撃後二三〇度ニ去ル一二三〇一—三〇〇グラマ
ンTBF一 二機九〇度ヨリ飛來各部威嚇飛行(時々銃撃)後九
〇度方向ニ去ル

其ノ他視界内飛翔タラス一連夜東方ニ大型機ノ爆音一―二聴取
ニ航空隊戦果被害ナシ。

通一〇四七 呂二Bラ十八(五七一〇KC)三通 東野(小野田)

1497

緊急

二二〇〇 受信二二〇八五 譯了二四〇〇 電〇九七九〇 作概



三一海防隊ノ聯合艦隊口横通二〇三航空隊
南鳥島航空基地

機密第二〇一七一七番電 二分ノ一

20. 2. 21

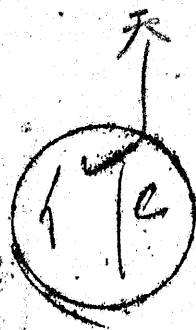
戰鬪概報

一(イ)一一〇三・二六五度一〇七杆ニ探知續イテB124一機高度約五三〇〇米ニテ來襲セリ
二(ロ)一二四一・一二五度一一二杆ニ探知續イテB24二機來襲高度約二八〇〇米ニテ海中ニ投彈
三發射彈數(保有彈數)約一門平均。

電信課註 本電二分ノ二未着

通一一一六四 呂一Bケ四(B)横通 澤(高橋)

二二〇〇 受信二〇〇八 譯了二三五〇 電〇九九七四 作
譯始二一一〇 符



東 通・横 通・聯合艦隊口・三航空艦隊口
小笠原部隊・南島島航空基地

機密第二〇一七一七番電 二分ノ二

着信者 (表記ノ外) 横須賀鎮守府司令長官 軍令部次長

參謀次長

受報者 厚木航空基地 海上護衛參謀長 第二十二戰隊司令官

十二纏七高角砲三四 (一〇七三) 八纏高角砲 (一八) (二七八)

六 (二十五粘機銃傍 (三八) 戰果擊破一 (右外發動機停止)

四 被害ナシ

(電信課註 本電二分ノ一既配布)

通一一〇九九 呂一Bケ四 (五一〇〇) 父 通

原 (鹽田)

作戰緊急

二二二〇 受信 二二〇三〇 譯了 二二〇五 電〇九七八八 作概〇



● 第二魚雷艇隊

● 父根

● 大海參一部・鹿屋空・大分空基地・横鎮
● 聯合艦隊口・第三航空艦隊口・硫黃島警・母島警

機密第二〇一七三五番電

小笠原部隊信電令作第二四號

一、昨日來敵空母部隊ハ父島ノ二四〇度七〇埋附近ニアリテ友軍機ノ硫黃

島援護作戰防害ヲ企圖シアルモノノ如シ

二、第二魚雷艇隊司令ハ可動全力ヲ以テ之ガ索敵攻撃ヲ實施スベシ

三、行動要領左ノ通定ス

一、一八〇〇出撃針路二六〇度ニテ西進敵DBニ到達後南下會敵セザレ

ハ東岩島ノ二三〇度九〇埋ノ地點ヨリ反轉歸投スルモノトス

四、攻撃目標 空母 巡洋艦 驅逐艦ノ順

通一一一〇七 呂二Bケ四 (B) 横通 澤 (小野田)